

平成23年2月14日

各 位

会 社 名 株式会社ポーラ・オルビスホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 鈴木 郷 史  
(コード番号：4927 東証第一部)  
問合せ先 取締役広報・IR担当 藤 井 彰  
( TEL. 03-3563-5517 )

## ポーラ・オルビスグループ 2011～2013 年中期経営計画について

当社は、2011年度から2013年度におけるグループ中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

ポーラ・オルビスグループは、「世界中の人々に笑顔と感動をお届けしたい」という企業理念のもと、化粧品事業をはじめとした「美と健康」、「文化」に関わる事業に取り組んでおります。2010年12月の東京証券取引所市場第一部への上場を機に、社名やブランド名だけでなく、事業内容、事業戦略、目指すべき姿まで含め、お客さまや株主・投資家の皆さまに当社グループを正しく理解していただきたいと考えております。そこで、この度、中期経営計画およびその前提となる長期ビジョンを策定・公表し、全社一丸となって成長の実現に取り組んでまいります。

### 記

#### 1. 長期ビジョン <2020年の目指すべき姿>

##### (1) 戦略の方向性

ダイレクトマーケティング、研究開発力の強みを活かし、更なるお客さま満足を実現すると共に、基幹ブランドを中心に海外展開を加速させ、「美と健康」分野のグローバル企業を目指します。

- ・国内で年平均成長率2%程度の安定成長
- ・海外でアジア中心に基幹ブランド展開
- ・海外・国内で、M&A・アライアンスによる成長加速

##### (2) 3つのステージ

2011～2020年の10年間を目指すべき姿の実現に向けた3つのステージで展開します。

- ・ステージ1 (2011～2013年)  
国内基幹ブランドの安定収益確保と海外での成功モデル創出
- ・ステージ2 (2014～2016年)  
海外展開を加速
- ・ステージ3 (2017～2020年)  
高収益グローバル企業へ

##### (3) 経営指標

- ・売上規模 : 2,500億円以上
- ・海外売上比率 : 20%以上
- ・営業利益率 : 業界トップレベル《13～15%》

## 2. 2011～2013 年中期経営計画 <ステージ 1 >

### (1) 基本方針

2011～2013 年 基本方針 : 基幹ブランドの安定収益確保と成長戦略への投資

### (2) 5つの主要戦略

#### i. 基幹ブランドの安定収益確保

(ポーラ) ポーラ ザ ビューティの収益拡大  
高価格帯スキンケアのシェア拡大  
(オルビス) 「ブランド再構築」の取り組み

#### ii. 育成ブランドの成長加速

5 ブランド (pdc・フューチャーラボ・オルラヌ・decencia・ACRO) の  
育成・強化

#### iii. 強みを活かした海外展開

(ポーラ) 中国での訪販チャネル開発  
ロシア・周辺地域でのカウンセリング販売  
(オルビス) 中国での通販事業

#### iv. 研究開発力強化

ホワイトニング・アンチエイジングのスキンケア素材開発力強化

#### v. 経営基盤強化

再生知名率の向上、人材育成の更なる強化

### (3) 経営指標

- ・連結売上高 : 市場以上の成長率 《年平均 2～3%の成長》
- ・営業利益額 : 増収を伴う大幅増益 《年平均 10%以上の成長》
- ・営業利益率 : 業界トップクラス 《2013 年 9%(国内 10%)》

以 上